

令和4年5月9日(月)発行
TEL 047-372-4726 FAX 047-372-4727
<http://www.mama-syo.ichikawa-school.ed.jp>

- 【3つの約束】
- ・自分から先に元気なあいさつ
 - ・考えて行動する
 - ・いじめはダメ



防犯対策、車の一時停止、共通するのは「〇〇〇〇」!

さて、〇〇〇〇に入る言葉、平仮名4文字。何が入るでしょうか?

ヒント1

犯罪を未然に防ぐために、刑に服している人物から状況を聞き取り、対策を練るそうですが、泥棒・空き巣が下見をするとき、その地域が互いに「〇〇〇〇」をする人がいなければ「人間関係が希薄」だから侵入できる、と判断するらしい。

ヒント2

「信号機のない横断歩道における車の一時停止率」の調査で毎年日本一になっている長野県。そこで根付いている文化が、「お先にどうぞ」と止まった車の運転手に歩行者が「ありがとう」の会釈という互いの「〇〇〇〇」。そのため、長野県では子供たちが大人になり自身が運転手になったときにも自然に道を譲るのではないかと考えられているそう。

答え

いかがでしたか。「〇〇〇〇」は、「あいさつ」です。

「あいさつ」には、このような効果もあるんですね。

真間小の子供たちは明るく、元気なあいさつをします。おそらく泥棒は入りづらいでしょう。

一方、この地域は道が狭く曲がりくねっている上、坂もあり、スピードを上げて走ってくる車や自転車が多くとても危険です。現在、「パパの会」や「みまもり隊」、そしてたくさんの保護者の方々、交番のみなさんが子供たちの登校を見守っています。狭い歩道を一列で歩く姿はとても立派です。しかし、子供たちは成長するにつれ、自分の命を自分で守る力も身につけなければなりません。残念ながら放課後、パトロール等で見かけるリラックスした表情の下校時の子供たちはというと、おしゃべりに夢中で道いっぱい広がって歩いていたり、追いかけてこをしたり・・・子供たちは、視野が狭く、周囲の状況を確認する能力も未発達です。道を譲ってくれる運転手の顔どころか、車や自転車、歩行者の動きも全く目に入っていません。

そこで保護者の方々に是非お願いしたいのは、大人や、運転する立場の目線から、子供たちに危険を教えていただきたいということです。

「自転車が歩行者に衝突したら交通事故となり、死亡することもある」こと、「黒っぽい服は目立たない、でも黄色い帽子は曇っていても見えやすい」こと、「子供が手を上げて横断するとき、それでも大人の目線より下の場合がある」こと、「飛び出す、またはふざけて急に車道に出てくると車や自転車はブレーキをかけても止まらない」ことなど・・・折に触れ、何度も子供たちに話していただきたいのです。

4月は危険な場面がたくさんありました。5月も交通事故が多い月と言われています。学校でも警察や地域の方と協力しながら繰り返し指導を続けます。子供たち一人一人の命を守るために、ご家庭でのご理解ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



「新たな学校生活スタイルガイドライン」改訂について

4月1日付で市川市教育委員会ホームページの同ガイドライン改訂版が掲載されました。

このことを受け、本校でも入学式では十分な感染防止対策をとりながら時間短縮に努めて実施したところです。これからもご家庭と連携して感染の広がりを防ぎながら、学びを止めることなく、様々な教育活動・行事を実施し、子供たちにとって実りある学校生活を進めてまいります。今回は 体育時のマスク着用・運動会・水泳指導についてお伝えします。



※ 詳細は、市川市教育委員会ホームページをご覧ください。

<https://www.city.ichikawa.lg.jp/common/edu06/file/0000396841.pdf>

<体育時のマスク着用について>

ガイドラインにも示されておりますとおり、基本的に運動中はマスクを着用しません。

ただし、児童が必要を感じた場合や、移動・準備など運動以外の場面では、感染対策として可能な限りマスクを着用します。

一方、これから気温・湿度が高くなり、熱中症も予想されます。1人にいるときやフィジカルディスタンスが保てる時、体育時にかかわらず本人が息苦しいと感じた時などは、マスクをはずしたり、一時的に片耳だけかけて呼吸したりするなど、学校でも健康観察に心がけ、場面指導しますが、お子様自身の判断で適切に対応できるよう、ご家庭でも話をしていただけますようお願いいたします。

また、熱中症予防の観点から、こまめに水分補給を行います。手洗い場の混雑を避けるためにも、水筒の持参をお願いいたします。

なお、肌着の着用については学年に関わらずお子様自身が選択できます。自分の体を見せない、見ないなど人権・マナーについて学校でも指導しますが、ご家庭でも話をしていただけますようお願いいたします。

<運動会について>

今年度は、保護者の方々に参観していただくのは3学年ずつの前後半入れ替え制とし、児童は午前中、それぞれの競技に参加します。また、児童による応援や当日の係等も工夫して実施します。高学年リレーは前後半の間に行い、希望する保護者は参観が可能です。

なお、感染防止のため、参観は原則として保護者2名までといたしました。ご理解をいただだけますようお願いいたします。

<水泳指導について>

市川市では体力の向上・自らの命を守ることを目的としてプールでの水泳指導を行います。昨年度水泳指導を実施した近隣市での実践例などをもとに感染症対策に努めながら工夫して実施する予定です。後日配付いたします水泳学習参加の有無につきまして、ご協力をお願いいたします。

なお、既往症等、健康面で留意事項のあるご家庭、マスクをはずすことへの強い不安を感じられるご家庭がございましたら、学校まで連絡をいただだけますようお願いいたします。

※感染状況によって各行事等に変更がありますことをご了承ください。

市川市立真間小学校ホームページについて

P T A活動や美味しい毎日の給食写真、学校の様子（ブログ：行事や子供たちの様子やパパの会、地域の方々の活動などの写真）お便り等をアップロードしています。どうぞご覧ください。

<https://ichikawa-school.ed.jp/mama-sho/>

